

留学だより No. 3

こんにちは。16期地曳です！もう11月半ばですが10月分の留学だよりを書いていこうと思います。今回の目次は、

目次：Cedar Point in OHIO

Fun Race Volunteer

HALLOWEEN

の三本立てです！

★Cedar Point in OHIO

そもそも、Cedar Point とは、私がステイしているミシガン州の南にあるオハイオ州というところにある遊園地です。遊園地といえば、もう閉園してしまった「としまえん」とか、日本が誇るディズニーランドやディズニーシーとか、そういうものを想像しているかもしれませんが、アメリカのふつうの遊園地は、富士急ハイランドを超えていると思います。行ったことないのでわかりませんが、画像を見る限り富士急ハイランドよりこちらのローラーコースターの方が怖そうですね。（個人の感想なので、気になる方は“Cedar Point Ohio”で調べてみてください。）

因みに、私はローラーコースターが大の苦手です、ディズニーのローラーコースター系の乗り物はスペースマウンテンとビッグサンダーマウンテンしか乗れない人なので、行く前は本当に怖くてお腹が痛かったです。でも、友達に連れられてほぼすべて乗りました。

一番怖かったのは、Magnum XL-200 という名前からして怖そうなローラーコースターです。昨年来たことがあるという友達が、これがこの遊園地の中で一番怖いと言っていて、本当に乗るのをやめようとして、一回目は見学組に回りましたが、二回目は友達に押されて乗ってみることにしました。予想通り下に落ちる時は、本当に怖かったです。しかも、落ちるのも一回一回が激しすぎて終始目をつぶっていました。乗り終わった時は、泣いていました。怖かったです。

他にも、360度横回転する Gate Keeper や 90度で落ちるのが二回ある Valravn、木造でいつ壊れるかわからないような Steel Vengeance など、怖すぎて面白くなるようなローラーコースターがたくさんありました、因みに、これは全部乗りました。そしてこの日はハロウィーンも近かったのでハロウィーンの装飾があったり、お化け屋敷があったりしましたが、長蛇

の列だったので諦めました。あとびっくりしたのが、この遊園地は午前0時まで空いていたことです。なので、ちゃっかり午前0時までいました。この小旅行は私の学校にいる留学生全員でいったので20人を超えていたと思います。とっても特別な思い出です。

追記：ここの遊園地のローラーコースターに乗れたからといって、ローラーコースターになれた訳では全くないので、私が日本に帰ってから富士急ハイランドに行こう！と誘われても絶対に行きません。絶対に。



★Fun Race Volunteer

急な質問ですが、皆さんはボランティア活動を経験したことがありますか。私は経験したことがありませんでしたが、ここにきて初めてボランティア活動を経験したので、そのことを書きます。

私が参加したのはファンレースのボランティアです。これはハロウィーンに向けたもので、みんな各々が仮装をして小学校の周りを走って、バッジのようなもの（クロックスにつけるチャーム）をレース内の各コースで集めて、集めたチャームでブレスレットを作るというファンレースです。英語にすると Fun Race です。なので、真面目に走るのではなく、小さい子どもたちが走るようなものです。そしてこのファンレースでは走りたいと思う人がファンレースにお金を払って参加する形式です。そのお金は公共福祉のために募金されます。少し説明が下手なので、ニュアンスだけ掴んでいただければ嬉しいです。

私は3レース目のコーナーでボランティアをしました。このコーナーでは、チャームゲットのために走者は縄跳びをしなければいけないのですが、その縄跳び用の縄が、身長が2メートルくらいある人じゃないと使えないんじゃないかっていうくらいの長さの縄で、ちょっとハプニング気味でした。でもみんな頑張って跳んでいてとっても楽しいボランティアでした。

↓



★HALLOWEEN

最後はやっぱり 10月のメインイベント、ハロウィーンで締めたいと思います。ボランティアは上に書いた他にもう一つやって、そちらもとっても楽しくて留学だよりに書きたいのですが、余裕がなさそうなのであきらめることにしました。

実は本場のハロウィーンってどんな感じ?と思いながらこの10月を過ごしていました。実際に体験してみると日本のハロウィーンとは違うことだらけでこれもとっても楽しかったので、みなさんに共有しようと思います!

まず10月31日の朝は真夜中のように暗いです。私はいつも朝7:40くらいに家を出るのですが、その時点で太陽は出ていない、息が白くなるほど寒い、暗い、の三本立てでした。学校までの道のりが少し怖いですね。一緒に住んでいるポーランドからの留学生と一緒に登校しているのでそんなに怖くないですが、ひとりだったら発狂しそうです。でも家までの道のりには、ハロウィーンのためにデコレーションした家がたくさんあって、ゴーストのプロジェクトンマッピングをしている家もあったり家の前に大きくて怖い男の人が飾ってある家があったりします。太陽がないので余計怖いですね。

学校では、いろんな仮装をしている人がたくさんいました。小石川でも仮装している人いましたか。こちらは、ガチ仮装で恐竜の着ぐるみをかぶっている人や、血だらけのメイクと真っ白なカラーコンタクトで学校に来ている人がいて、かわいいハロウィーンというより、結構ガチなハロウィーンが開催されていました。先生はどんな仮装をしても怒らないです。その上、自分も仮装しちゃう先生もいます。私はちょっと度胸がなかったので普通の格好で行きました。日本の学校も、こんな感じでハロウィーンに本気になったら楽しいだろうなと思います。

放課後は、みんなで Trick or Treating に行きます。それまでは、普通に宿題をやっていました。午後5時くらいになると、みんなお菓子をもらいに行きます。私はハロウィーンのコスチュームを準備せずにとかなるだろうと思って行ったのですが、みんな結構ガチのハロウィーン衣装だったので、これまたポーランドから来ている留学生と一緒にプーさんのヘアバンドとメイクをして近所に Trick or Treating しに行きました。私がいる Kalkaska というところは、一つひとつのお家が大きいので、個性あふれるデコレーションが可愛かったです。最終的に大量のお菓子をもらって、11月半ばを迎えた今でもまだ半分あります。よかったらだれか食べに来てください。印象的だった家は、家の主が魔女宅のキキの衣装をしていたところでした。ちゃんとほうきも持っていて、思わず「写真撮ってもいいですか?」と聞いてしまいました。お菓子を求めて出歩いた後は、お菓子の交換をしました。ポーランドの子はキャラメルが嫌いなので、結構有利な交換になりました。(私はキャラメル大好きなので。)

ハロウィーンの本場はアイルランドらしいですが、本場並みにハロウィーンを楽しむことができました。アイルランドのハロウィーンは見たことないですが、みなさんにもぜひ体験してほしいなと思うイベントでした!



今回の留学だよりはここで終わりたいと思います。毎度写真が少なくてごめんなさい。でも3か月目に突入して、聞き取れる英語が多くなったり、英語で話すスピードが速くなったり、自己肯定感がいい意味で高くなっていたり、少しずつですが日々成長を感じています。これからも、焦らずに自分のペースで進んでいけたらと思うので、あたたかく、これからの留学だよりも読んでいただけたら嬉しいです。